

A003-P011

会場: ポスター会場

時間: 5月25日

ドクター・ナダレンジャーによる自然災害のハンディー・ポータブル科学館

Handy and portable science museums for natural disaster by Dr. AVARANGER

納口 恭明 [1]; 下川 信也 [1]; 鈴木 真一 [1]; 栢原 孝浩 [1]

Yasuaki Nohguchi[1]; Shinya Shimokawa[1]; Shin-ichi Suzuki[1]; Takahiro Kayahara[1]

[1] 防災科研

[1] NIED

防災の基本は教育である。大災害の直後を除いて決して高くない災害に対する興味を高めるために開発したのが、災害無関心層をターゲットにしたDr. ナダレンジャーのハンディー科学館とポータブル科学館である。前者はバッグひとつ、後者は軽自動車1台。いつでも、どこでも、何度でも、電源など用いずに、軽いフットワークで演示、展示できることがなにより大切であり、それぞれにすべて収納できるネタの開発が理想である。